



皆さんこんにちは、お元気ですか？調子はいかがですか？

今月は、皆さんがよく気になる話題だと思います。私は今年6月に30歳の誕生日を迎え、これから何年間仕事をしなければならぬのか、重病になったらどうするか、退職してからもお金が足りるかどうか、収入があるのかと考えました。そこで、今月のテーマは、「年金」です！日本だけではなく、世界中でも厳しい時代になりました。年金のことは自分自身で考えておかないと心配ですよ。

では、ドイツの事実を見てみましょう。ドイツでは約4人に1人が60歳以上です。数年前からの出生率低下と伸び続ける平均寿命のため、ドイツは、日本とイタリアに次いで世界で3番目に高齢者人口の割合が高い国となりました。

公的年金保険は老後の保障にとって最も重要な柱です。賦課方式に基づいて被用者と使用者が月々納める保険料は、現在、引退している人たちに支給する年金に充てられます。被保険者は、保険料を納めることにより自分が将来の年金を受給する権利を得ることになります。そして、この将来の支給される年金は、やはりその時の働く世代が納める保険料の基となるのです（世代間契約）。この公的年金以外には、第2・第3の柱として企業年金や個人年金の老齢準備金があります。条件により国の補助を受けられることもあります。例えば、元連邦労働社会大臣ヴァルター・リースターの名を使って、「リースター年金」と呼ばれ、税金の面での優遇処置を通じて個人が積立方式で老後に備えることを可能にするモデルが存在しています。

しかし、ドイツでは公的年金の支給開始年齢を65歳から67歳に上げることが決められました。2012年から2035年にかけて支給開始年齢を段階的に1か月ずつ上げることになりました。ええー！？法律だと私は67歳まで労働者！大変です！

皆さんはどう思いますか？法律に従って、退職しますか？お金をたくさん稼いで早く退職しますか？私なら、後の方法でいきたいと思います。自分の夢としては、遅くとも55歳（現在の母の年令）までに退職して、旦那さんと一緒に（子供はできるだけ自立させて）2人で、スペインの海岸、一年中暖かいところ、一年中海に入れるところで、老後は悠々自適の生活をしたいです。それまで頑張って、楽しみにしています。もしその時、下野市の広報紙がまだ存在すれば、皆さんに報告します。どうぞよろしくをお願いします。

イングリッシュ・プレイ・グループ

3歳までのお子さんを対象とした英語のクラスです。講師は幼児教育（発育・発達）の専門家、ロシェッル・パティステリ（カナダ・バンクーバー出身）さんです。では講師の言葉をかりて簡単にクラスの説明をしましょう。

「最初の印象」というものは大事なものです。特に3歳までの子どもにとって初めての場所で物事を学ぶというのは、不安なものです。そのような時、子どもが良く知っているお母さんと一緒ならば安心です。私は子ども達に、英語を遊びながら、そしてお母さんと楽しく学んでほしいと願っています。

講座は全て英語で行なわれます

期間 10月1日(水)～12月3日(水) 毎週水曜日 9回コース(10月29日は休講)

時間 午前10時～10時45分

場所 国分寺公民館 和室

募集人数 3歳までのお子さんとそのお母さん10組 20人

参加費 2,700円(9回分) 国際交流協会の会員であることが条件です。

(年会費1,000円)

主催 下野市国際交流協会 語学委員会

募集期間 9月8日(月)～9月22日(月)

申し込み
問い合わせ先

下野市国際交流協会事務局
(生活課) ☎40-5555

日本語を勉強しましょう！ Let's study Japanese!

下野市国際交流協会では、市内在住外国人の方を対象とした日本語講座を開講します。皆様のお近くにも、日本語の学習を希望する外国人の方はいませんか？

期間 10月4日～12月27日(毎週土曜日)

時間 午後7時～8時30分

場所 石橋公民館 講義室

受講料 無料

国際交流協会の会員であることが条件です。

(年会費1,000円)

申し込み
問い合わせ先

下野市国際交流協会事務局
(生活課) ☎40-5555